



第34回 京都工芸サロン

「これからの手仕事」

講師：山本合金製作所

山本 晃久 氏

日時：2020年2月25日(火) 18:30～

(講演終了後に懇親会を開催いたします)

会場：龍谷大学 深草学舎 紫英館 6階 会議室

山本合金製作所 山本 晃久 氏の略歴

鏡師。1975年生まれ。

龍谷大学文学部を卒業後、山本合金製作所に入る。

(同社は、古来製法による手仕事で和鏡・神鏡・魔鏡を製作する数少ない存在である)

祖父 山本鳳龍に師事し、伝統技法を受け継ぎ、神社仏閣の鏡の制作や修理、博物館所蔵の鏡の復元に携わっている。

和鏡とは・・・

溶かした金属を成型してつくる鋳造品です。手先の微妙な感覚が、仕上がりの良しあしを決めるため職人技を必要とする手仕事が必要となります。和鏡の製法を受け継ぐ唯一の工房のお話しをこの機会に是非お聞きください。